

様式5 (第8条関係)

防火対象物使用開始(変更)届出書

(表)

①〇〇年〇〇月〇〇日				
岩見沢地区消防事務組合				
消防長 様				
②届出者 住 所 岩見沢市〇条〇丁目〇番地 電 話 0126-〇〇-〇〇〇〇 氏 名 株式会社〇〇 代表取締役 〇〇〇〇				
所在地	③岩見沢市〇条〇丁目〇番地			
名称	④〇〇〇〇マンション			
主要用途	⑤共同住宅			
建築確認年月日	⑥〇〇年〇〇月〇〇日	建築確認番号	⑦第〇〇〇〇号	
※消防同意年月日		※消防同意番号		
工事着手年月日	⑧〇〇年〇 〇月〇〇日	工事完了(予定)年月日	⑨〇〇年〇 〇月〇〇日	使用開始(予定)年月日 ⑩〇〇年〇 〇月〇〇日
他の法令による許認可	⑪			
敷地面積	⑫1,200 m <sup>2</sup>	建築面積	⑬300.00 m <sup>2</sup>	延面積 ⑭600.00 m <sup>2</sup>
従業員数	⑮	公開時間又は従業員時間	⑯	
屋外消火栓、動力消防ポンプ消防用水の概要	⑰			
その他必要な事項	⑱			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		

様式5 (第8条関係)  
(裏)

防火対象物棟別概要(第号)	用途	⑱共同住宅		構造	⑳木造			
	種別 ⑲階別	㉒床面積 ㎡	㉓用途	㉔消防用設備等の概要				㉕特殊消防用設備等の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	
	1階	300.00 ㎡	共同住宅	消火器	自動火災報知設備	誘導標識		
	2階	300.00 ㎡	共同住宅	消火器	自動火災報知設備	誘導標識		
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	㉖計	600.00 ㎡						

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「様式6 防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
  - 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 建築面積及び延べ面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合にはそれぞれの合計を記入すること。
  - 消防用設備等の概要欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
  - ※印の欄は、記入しないこと。
  - 防火対象物の配置図、各平面図、及び消防用設備等の設計図書（消火器具、避難器具等の配置図を含む。）を添付すること。

## 様式5 (第8条関係)

## 防火対象物使用開始(変更)届出書

(表)

岩見沢地区消防事務組合					①〇〇年〇〇月〇〇日					
消防長					様					
					②届出者					
					住所 岩見沢市〇条〇丁目〇番地					
					電話 0126-〇〇-〇〇〇〇					
					氏名 株式会社〇〇 代表取締役 〇〇〇〇					
所在地		③岩見沢市〇条〇丁目〇番地								
名称		④〇〇〇〇ビル								
主要用途		⑤複合用途								
建築確認年月日		⑥〇〇年〇〇月〇〇日		建築確認番号		⑦第〇〇〇〇号				
※消防同意年月日				※消防同意番号						
工事着手年月日		⑧〇〇年〇〇月〇〇日		工事完了(予定)年月日		⑨〇〇年〇〇月〇〇日		使用開始(予定)年月日		⑩〇〇年〇〇月〇〇日
他の法令による許認可		⑪								
敷地面積		⑫500 m <sup>2</sup>		建築面積		⑬250.00 m <sup>2</sup>		延面積		⑭700.00 m <sup>2</sup>
従業員数		⑮35人		公開時間又は従業員時間		⑯6:00~24:00				
屋外消火栓、動力消防ポンプ消防用水の概要		⑰								
その他必要な事項		⑱建物増築に伴う届出								
※受付欄					※経過欄					

様式5 (第8条関係)  
(裏)

防火対象物棟別概要(第号)	用途	⑱複合用途		構造	⑳鉄筋コンクリート造			
	種別 ⑲階別	㉒床面積 m <sup>2</sup>	㉓用途	㉔消防用設備等の概要				㉕特殊消防用設備等の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	
	1階	50.00 m <sup>2</sup>	物品販売店舗	消火器	自動火災報知設備	誘導灯		
	2階	50.00 m <sup>2</sup>	事務所	消火器	自動火災報知設備	誘導灯		
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	⑳計	100.00 m <sup>2</sup>						

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「様式6 防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
  - 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 建築面積及び延べ面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合にはそれぞれの合計を記入すること。
  - 消防用設備等の概要欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
  - ※印の欄は、記入しないこと。
  - 防火対象物の配置図、各平面図、及び消防用設備等の設計図書（消火器具、避難器具等の配置図を含む。）を添付すること。

## 様式5 (第8条関係)

## 防火対象物使用開始(変更)届出書

(表)

岩見沢地区消防事務組合					①〇〇年〇〇月〇〇日					
消防長					様					
					②届出者					
					住所 岩見沢市〇条〇丁目〇番地					
					電話 0126-〇〇-〇〇〇〇					
					氏名 株式会社〇〇 代表取締役 〇〇〇〇					
所在地		③岩見沢市〇条〇丁目〇番地								
名称		④〇〇〇〇ビル(レストラン〇〇)								
主要用途		⑤複合用途(飲食店)								
建築確認年月日		⑥〇〇年〇〇月〇〇日		建築確認番号		⑦第〇〇〇〇号				
※消防同意年月日				※消防同意番号						
工事着手年月日		⑧〇〇年〇 〇月〇〇日		工事完了(予定)年月日		⑨〇〇年〇 〇月〇〇日		使用開始(予定)年月日		⑩〇〇年〇 〇月〇〇日
他の法令による許認可		⑪食品衛生法による営業許可								
敷地面積		⑫1,500 m <sup>2</sup>		建築面積		⑬350.30 m <sup>2</sup>		延面積		⑭900.00 m <sup>2</sup>
従業員数		⑮10人			公開時間又は従業員時間		⑯11:00~22:00			
屋外消火栓、動力消防ポンプ消防用水の概要		⑰								
その他必要な事項		⑱テナント用途の変更								
※受付欄					※経過欄					

様式5 (第8条関係)  
(裏)

防火対象物棟別概要(第号)	用途	⑱複合用途		構造	⑳鉄筋コンクリート造			
	種別 ⑲階別	㉒床面積 ㎡	㉓用途	㉔消防用設備等の概要				㉕特殊消防用設備等の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	
	2階	300.00 ㎡	飲食店	消火器	自動火災報知設備	誘導灯		
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	㉖計	100.00 ㎡						

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「様式6 防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
  - 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 建築面積及び延べ面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合にはそれぞれの合計を記入すること。
  - 消防用設備等の概要欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
  - ※印の欄は、記入しないこと。
  - 防火対象物の配置図、各平面図、及び消防用設備等の設計図書（消火器具、避難器具等の配置図を含む。）を添付すること。

同一敷地内に2以上の棟がある場合に係る届出

様式5 (第8条関係)

防火対象物使用開始(変更)届出書

(表)

岩見沢地区消防事務組合						①〇〇年〇〇月〇〇日					
消防長						様					
						②届出者					
						住所 岩見沢市〇条〇丁目〇番地					
						電話 0126-〇〇-〇〇〇〇					
						氏名 株式会社〇〇 代表取締役 〇〇〇〇					
所在地						③岩見沢市〇条〇丁目〇番地					
名称						④株式会社〇〇					
主要用途						⑤複合用途					
建築確認年月日			⑥〇〇年〇〇月〇〇日			建築確認番号			⑦第〇〇〇〇号		
※消防同意年月日						※消防同意番号					
工事着手年月日		⑧〇〇年〇〇月〇〇日		工事完了(予定)年月日		⑨〇〇年〇〇月〇〇日		使用開始(予定)年月日		⑩〇〇年〇〇月〇〇日	
他の法令による許認可						⑪食品衛生法による営業許可					
敷地面積		⑫3,000 m <sup>2</sup>		建築面積		⑬900.00 m <sup>2</sup>		延面積		⑭1,100.00 m <sup>2</sup>	
従業員数				⑮20人				公開時間又は従業員時間		⑯8:00~18:00	
屋外消火栓、動力消防ポンプ消防用水の概要						⑰					
その他必要な事項						⑱					
※受付欄						※経過欄					

様式5 (第8条関係)  
(裏)

防火対象物棟別概要(第号)	用途	⑱工場(新築)		構造	⑳鉄骨造			
	種別 ⑳階別	㉒床面積 ㎡	㉓用途	㉔消防用設備等の概要				㉕特殊消防用設備等の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	
	1階	500㎡	工場	消火器	自動火災報知設備	誘導標識		
	2階	50㎡	休憩室	消火器	自動火災報知設備	誘導標識		
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	㉖計	550㎡						

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「様式6 防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
  - 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 建築面積及び延べ面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合にはそれぞれの合計を記入すること。
  - 消防用設備等の概要欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
  - ※印の欄は、記入しないこと。
  - 防火対象物の配置図、各平面図、及び消防用設備等の設計図書(消火器具、避難器具等の配置図を含む。)を添付すること。

## 防火対象物使用開始（変更）届出書の記入要領

項目	記入要領
①年月日	提出年月日を記入します。
②届出者	建物を使用（変更）しようとする者の住所、氏名及び電話番号を記入します。 テナント部分のみの届出の場合は、テナントを使用（変更）しようとする者の住所、氏名及び電話番号を記入します。 法人の場合は法人の住所、名称、代表者職・氏名及び電話番号を記入します
③所在地	建物の所在地を記入します。
④名称	建物名称を記入します。 同一敷地内に2以上の棟がある場合は、敷地単位で名称を記入します。 テナント部分のみの届出の場合は、建物名称と（ ）にテナント名称を記入します。
⑤主要用途	建物全体の政令別表第1に掲げる用途を記入します。 同一敷地内に2以上の棟がある場合は、敷地単位で政令別表第1に掲げる用途を記入します。 複合用途防火対象物でテナント部分のみの届出は、建物全体の政令別表第1に掲げる用途と（ ）にテナントの政令別表第1に掲げる用途を記入します。
⑥建築確認年月日 ⑦建築確認番号	わからなければ記入しなくてもよいです。
⑧工事着手年月日	工事に着手した年月日を記入します。 増築に伴う届出やテナント部分のみの届出の場合は、増築工事やテナント工事に着手した年月日を記入します。 工事を行わない場合は、什器の搬入などに着手した年月日を記入します。
⑨工事完了(予定)年月日	工事の完了した（予定）年月日を記入します。 増築などに伴う届出やテナント部分のみの届出の場合は、増築工事やテナント工事の完了した（予定）年月日を記入します。 工事を行わない場合は、什器の搬入などの完了した（予定）年月日を記入します。
⑩使用開始(予定)年月日	使用を開始（予定）する年月日を記入します。 増築に伴う届出やテナント部分のみの届出の場合は、増築などした部分やテナント部分の使用開始（予定）年月日を記入します。
⑪他の法令による許認可	消防法令以外の法令で許認可を受けている場合は記入します。 例) 旅館業法による営業許可 例) 食品衛生法による営業許可
⑫敷地面積 ⑬建築面積 ⑭延面積	建物の敷地面積、建築面積及び延面積を記入します。 増築などに伴う届出やテナント部分のみの届出の場合は、建物全体の延面積を記入します。 建築面積と延面積は、同一敷地内に2以上の棟がある場合は、それぞれの合計を記入します。

⑤従業員数	パート、アルバイトなどを含め、最も多い時間帯の人数を記入します。 同一敷地内に2以上の棟がある場合は、敷地単位で人数を記入します。 同一敷地内に2以上の棟がある場合を除き、テナント部分のみの届出の場合は、テナントのパート、アルバイトなどを含め、最も多い時間帯の人数を記入します。
⑥公開時間又は従業員時間	営業時間などを記入します。 同一敷地内に2以上の棟がある場合は、敷地単位で営業時間などを記入します。 同一敷地内に2以上の棟がある場合を除き、テナント部分のみの届出の場合は、テナントの営業時間などを記入します。
⑦屋外消火栓、動力消防ポンプ、消防用水の概要	屋外消火栓、動力消防ポンプ、消防用水が設置されている場合に記入します。 例) 屋外消火栓〇個、消防用水40 m <sup>3</sup> 。 同一敷地内に2以上の棟がある場合を除き、増築などに伴う届出やテナント部分のみの届出の場合は、記入しません。
⑧その他必要な事項	変更に伴う届出の場合は、変更内容を記入します。 例) テナントの用途の変更に伴う届出、建物増築に伴う届出など
⑨用途	建物全体の政令別表第1に掲げる用途を記入します。 同一敷地内に2以上の棟がある場合は、建物全体の政令別表第1に掲げる用途と( )に新築、増築、テナント、既存などと記入します。
⑩構造	建物全体の構造を記入します。 例) その他(木造)、準耐火(鉄骨造)、耐火(鉄筋コンクリート造)など
⑪階別	建物全体の各階の階数を記入します。 同一敷地内に2以上の棟がある場合を除き、増築などに伴う届出やテナント部分のみの届出の場合は、届出に係る増築などした階やテナント部分の使用階を記入します。
⑫床面積	建物全体の各階の床面積を記入します。 同一敷地内に2以上の棟がある場合で、増築などに伴う届出やテナント部分のみの届出の場合は、届出に係る階全体の床面積と、届出に係る増築などした床面積やテナント部分の床面積を( )に記入します。 同一敷地内に2以上の棟がある場合を除き、増築などに伴う届出やテナント部分のみの届出の場合は、届出に係る増築などした床面積やテナント部分の床面積を記入します。
⑬用途	各階の用途を記入します。 同一敷地内に2以上の棟がある場合を除き、増築などに伴う届出やテナント部分のみの届出の場合は、届出に係る増築などした部分の用途やテナント部分の用途を記入します。 用途は政令別表第1に掲げる用途に応じて記入しなくてもよいです。 例) 客室、売場、物品庫、事務室など
⑭消防用設備等の概要	各階に設置されている消火設備、警報設備、避難設備、消火活動上必要な施設を記入します。

	同一敷地内に2以上の棟がある場合を除き、増築などに伴う届出やテナント部分のみの届出の場合は、届出に係る増築などした部分やテナント部分に設置されている消火設備、警報設備、避難設備、消火活動上必要な施設を記入し、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水は記入しません。
㊸特殊消防用設備等の概要	各階に設置されている特殊消防用設備等を記入します。 同一敷地内に2以上の棟がある場合を除き、増築などに伴う届出やテナント部分のみの届出の場合は、届出に係る増築などした部分やテナント部分に設置されている特殊消防用設備等を記入します。
㊹計	㊸床面積欄の床面積の合計を記入します。( )内の床面積についても( )内の床面積の合計を( )で記入します。